

田舎暮らし入門講座 ②

静岡県浜松市の山里 春野町から

2018(平成30年)

2月10日(土)
19時～21時

新宿文化センター 和会議室(4F)

参加費: 無料 / 予約: 不要

問い合わせ: 080-5412-6370(池谷)

【東京メトロ副都心線/都営大江戸線】東新宿駅より徒歩5分

【東京メトロ丸ノ内線/副都心線】新宿三丁目駅より徒歩7分

田舎暮らし大丈夫? 聞いてみよう。



講師 いげや けい 池谷 啓

東京暮らし40年近く。静岡県浜松市の山里、春野町(人口5千)に移住して7年。

NPO法人を立ち上げて、山里の魅力発信と定住促進の事業を行っている。これまでの移住相談は200組以上。14組16名が移住。

仏教書と医学書の編集・執筆の仕事をしてきたが、有機農業を実践。

市民と寺社をつなぐネットワークづくり「神社・寺カフェ」、「アートフルな山里暮らし」「納得のいく看取りとおくり」講座などを主催。

静岡県浜松市天竜区春野町在住。NPO法人楽舎理事長。いちりん堂(編集プロダクション)主宰。ブログは毎日発信、「いちりん堂」「楽舎」で検索。Facebookでも発信。

〈当日のスケジュール〉

18:30 開場

19:00～20:00

体験とスライド上映

20:00～21:00

質疑応答。自由なやりとり。

参加者との交流。

「いつか、田舎暮らしをしたい」

そんな夢があっても、なかなか難しい。さて、どこがいいのか。暮らしていけるだろうか。費用は。空き家は。仕事は。地域とのつきあいは。子育ては。

いろいろ大丈夫?

あれこれ考えているうちに、時はたってしまう。やっと田舎暮らしをはじめた時には、もう体力がもたない。……なんてこともある。

だから、まずは田舎暮らしの「実際の体験と実例」を、聞いてみるといい。

講師は、40年ちかく東京に暮らした。7年前、遠州の山里・春野町に移住。過疎と高齢の集落ながら、清流がながれ、長閑で明るい土地だ。

そんな山里で、編集の仕事しながら田んぼにも挑戦。やるなら完全無農薬・無化学肥料。仲間と試行錯誤。苦勞している。

こんなはずじゃなかった。失敗や後悔もたくさん。『人生の楽園』みたいにはいかない。真の実力が試される。手応え十分。楽しさもしっかり。そんな田舎暮らし体験を語る。

今回は、その2回目。とくに、「山里で起業して仕事を作り出している人たち」を紹介する。スライドと話。移住相談など、じっくりとおつきあい。

主催: NPO法人 らくしゃ 楽舎

浜松市 中山間地域まちづくり事業

静岡県浜松市天竜区春野町気田946-1 TEL 053-989-1112 / 080-5412-6370(池谷)